

とろろ通信

2016年11月5日

こんにちは、皆様！というスタッフの川澤です。今月もこの日がやってきました！さあ、という通信スタートです！最近、私がひきこもり関連の集まりに行ったりするとあちこちで「という通信読んでよ！」というお声を頂戴します。皆さん、ありがとうございます。先月報告させて頂いた山形県米沢市でのKHJひきこもり全国大会の際にもそういう話を伺いました。何分、これまでの人生で自分の仕事に評価が返ってくる経験が少なかったので、恐縮しきりでした(汗)。以前学校教育を受けていた頃、前回の授業で書いたコメントを講師の先生が取り上げて下さったのですが、自分の書いた文章を忘れてしまっていて音読された時には分からず、名前を呼ばれてやっと気づき、内心冷や汗を書いたことがありました。という通信の執筆はというのパソコンルームや自前のノートパソコンで行うのですが、良い文章が出てくる

までの推敲で悩みます。以前、下田つきびさんが「自分の書いた文章にレスポンスがあるとき、自分のテンションが高くないと可憐になってしまう」という風なことを言っていたことがあったのですが、最近になってそういうことが増えてます。あ、という通信の感想は大歓迎です。お待ちいたしております。



10月27日(木)に外出しての企画を行いました。というの近くの史跡、大津城の遺構に行きました。参加者は坂本会長と私ともう一人の木曜スタッフの清遠くん、3人でした。大津城は清和源氏の一支流・細川氏の家臣、天竺三氏の居城でした。こちらは大津城の北口の階段の傍にある石碑です。当日、西口から上るとはばかり思っ

ていた川澤は心の中で「リサーチに失敗した！」と焦りましたとさ。この写真は説明の看板ですね。



大津城北口の階段は140段以上あり、かなりの急勾配でした。先頭を進んでいた坂本会長が石段の途中で入ぼつてしまい、「二人とも先に行って！」と息を切らしていたことがとても印象に残っています。



そして、これが石段を上ってすべのところから見える光景です。奥に写っているのは現在大津城跡に建てられている古城八幡宮です。今回、史跡と関わった人物が「天竺」を名乗っていたのを知り、今のというの開所式でGANさんがインド式の祝詞を上げてくださったことを思い出しました。不思議なつながりがあるんですね。それではまた来月お会いしましょう。では！

というの駐車場は、というから電車通りに向けて100メートルくらいにある広い空き地です。15台位は止められます。駐車場の入り口には慶光ハウス(不動産)の看板があります。

というの所在地は 781-5102
高知市大津甲969-3
電話 088-821-6519
メールアドレス

または

qqw3dr9k@globe.ocn.ne.jp

skatoiro1016@gmail.com

お便りを待ってます。

相談メールともたちメール・お尋ねメールなんでもOKです。